

技術を実証、現場に実装 ～スマート農業～

- 人口減少、担い手の高齢化・減少が深刻化する中、農業の生産現場は多くの課題を抱えています。現場の課題を解決するロボット技術や、ICTを活用したスマート農業の社会実装を推進する必要があります。

「スマート農業実証プロジェクト」

ロボット、AI、IoTなど先端技術を活用した「スマート農業」を実証し、スマート農業の社会実装を加速させていく事業。

スマート農業技術を実際に生産現場に導入し、技術実証を行うとともに、技術の導入による経営への効果を明らかにすることを目的に、令和元年度から開始し、これまで全国205地区（令和元年度69地区、令和2年度55地区、令和2年度補正24地区、令和3年度34地区、令和4年度23地区、令和5年度12地区を採択）において実証を行っている。



○スマート農業推進鹿児島WEB協議会

鹿児島県拠点では、県内のスマート農業・農業支援サービスの取組を推進し、多様な関係者による取組や知見について情報を共有し、連携できる場となるよう、九州農政局鹿児島県拠点ホームページ上にWEB協議会を常設し、会員から随時情報収集し提供しています。

「スマート農業推進鹿児島WEB協議会」についてはコチラから⇒

